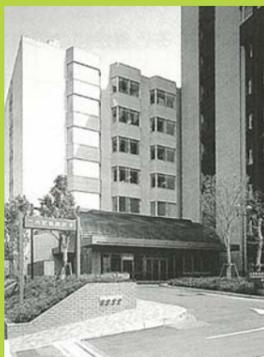


1980年(昭和55年)

D棟に看護学院を併設

第1期工事のBC棟完成から6年後の昭和51年(1976年)、新たにD棟を建設する第2期工事開始のための寄付活動が三井グループ内で始まりました。昭和52年(1977年)には「三井記念病院建設委員会」が設置され、寄付金は最終的に50社から20億円に達しました。昭和53年(1978年)にBC棟に続くD棟建設が開始され、昭和55年(1980年)4月7日に竣工しました。完成したD棟は薬局、人間ドック室、人工透析室、放射線室、手術室が設置され、さらにD棟の5階は看護学院となりました。(続く)



看護学院を併設したD棟

原点にあり続けるのは、
患者と医療者が
「ともに生きる」こと。

社会福祉法人

三井記念病院



〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL:03-3862-9111(大代表)
<http://www.mitsuihosp.or.jp/>

ともに 生きる

Mitsui Memorial Hospital

vol.14
2015年4月号



【特集】すずむ医療

片側顔面痙攣
三叉神経痛
舌咽神経痛

●専門医が語る
「頭蓋内微小血管減圧術」

●教えて!とも子さん
病院情報のネット検索

●転ばぬ先の筋トレ
筋トレに年齢制限なし!

新連載

●かなめ
警備隊

●三井記念病院の登録医紹介
清澤眼科医院

特集 すすむ医療



救える命がそこにある。
新しい医療技術、新しい薬。
日進月歩で進んでいく医療。

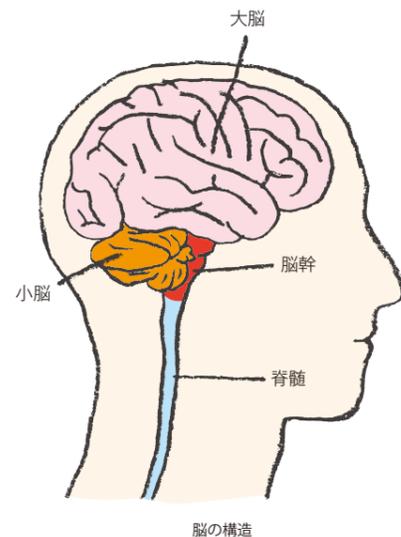
医療技術の進歩に伴い、医療の現場はどのように変化しているのか。
新しい技術とは一体どのようなものなのか。
広報誌「ともに生きる」では、こうした実情を医療の最前線で活躍する専門医がひも解いていく「特集 すすむ医療」を企画しました。
病気についての正しい知識を身につけ、早期発見・早期治療に取り組んでいきましょう。



Interview 中口 博 医師
 1989(平成元)年 山形大学医学部卒業
 1989(平成元)年 東京大学医学部附属病院 脳神経外科研修医
 1995(平成7)年 諏訪中央病院脳神経外科医長
 1997(平成9)年 東京厚生年金病院脳神経外科医長
 1999(平成11)年 陽正会寺岡記念病院脳神経外科医長
 2004(平成16)年 帝京大学医学部附属市原病院(現帝京大学ちば総合医療センター) 脳神経外科講師
 2010(平成22)年 帝京大学ちば総合医療センター 脳卒中センター准教授
 2012(平成24)年 三井記念病院脳神経外科部長

片側顔面痙攣
三叉神経痛
舌咽神経痛

三井記念病院は伝統的に非常に多くの片側顔面痙攣、三叉神経痛、舌咽神経痛の患者さんに対する治療を行っており、多くの治療実績とノウハウを持ちます。いずれの病気もいくつかの治療手段がありますが、手術によってのみ根治可能な病気であるため、これらの病気については手術以外の治療も含め、脳神経外科が担当しています。今回の特集では病気についての理解を深めていただければと思います。



いのちには関わらないが、日常生活に支障をもたらす病気

— これらの病気にかかる原因はなんですか？

片側顔面痙攣、三叉神経痛、舌咽神経痛、これらの病気はいずれも「神経を血管が圧迫すること」で起こるため「神経血管圧迫症候群」とも呼ばれています。

脳の深部である脳幹部(図の赤の部分)から神経(顔面神経、三叉神経、舌咽神経)が出る部分で血管が神経を圧迫し、神経が過敏になる、または異常に興奮してしまうことで起こります。

しかし、なぜ血管がそれらの神経を圧迫してしまうのかという原因については、現時点では解明されていません。

— 症状が進行すると生活にどのような支障が起きますか？

いずれも不規則に痛みや症状が起こるため、病気と認識するに至らず、突発的に来る原因不明の症状に悩まされストレスを抱えている患者さんが多いと思います。

片側顔面痙攣の場合、他人からの見た目を気にされるあまり、人と会うのを避けたり、無意識に生活や仕事に制限を設けたりすることがあります。三叉神経痛、舌咽神経痛の場合、本格的に発症すると耐え難い激痛となります。痛みのために食事がとれなくなったり、いつ痛みが来るかわからない恐怖から外出などを控えたりすることがあります。

いずれの病気も本格的に症状を発症している患者さんたちには「周囲の人達が思っている以上に困っている」という現実があり、命に関わる病気ではありませんが、非常に辛い生活を強いられます。

適切な診断と治療選択のために

— 異常を感じたらどの診療科にかかればよいですか？

いずれの病気も発症したばかりの頃はどの科にかかれば

よいかわかりにくいと思います。かかりつけ医がいっしょにばまずはそこで相談してください。

片側顔面痙攣であれば、目の周囲から症状が始まるため、眼科や耳鼻科にかかる患者さんが多いと思います。三叉神経痛、舌咽神経痛であれば、歯科、口腔外科、耳鼻科などではないでしょうか。

片側顔面痙攣、三叉神経痛、舌咽神経痛、いずれも症状は異なりますが、血管への圧迫を減少する手術を行えば完治することができます。しかし、最初から頭の手術を想像し、脳神経外科にかかることを考える患者さんは少ないかもしれません。それでも症状で困り続けている場合には、より専門的な脳神経外科やペインクリニック科を受診されることをお勧めします。

— 病気の診断はどのように行いますか？

同じような痛みや症状でも全く異なる病気という可能性もあるため、これらの病気の診断には、問診が非常に大切です。患者さんから直接、どのような症状がどんな時に起こるか、痛みのレベル、症状の継続時間、頻度など細かく聞かせていただきます。

問診から神経の血管圧迫が疑われたら、それを確認するためにMRI検査を受けていただきます。その両方を合わせて診断します。

— 治療はどのように進められますか？

脳神経外科を受診しても必ず手術するわけではありません。当院には手術以外の治療で通院されている患者さんも多数いらっしゃいます。まずは病気への正しい理解が必要であり、その上で患者さんにあった適切な治療を選択をしていくことが大切です。

先に述べた通り、これらの病気の原因は脳幹部付近にあり、その部分を手術で治療することが唯一の根本治療です。それ以外の治療は、症状をいかに緩和するか、という観点で行います。

●主な症状

片側顔面痙攣	三叉神経痛	舌咽神経痛
<p>顔の半分が自分の意思とは関係なくピクピク動いてしまう。目の下から始まり、目の周囲に広がり、口、頬までひきつるよう進行していく。</p>	<p>突発的で強い痛みが顔の半分に起きる。顔の下半分に起こることが多いが、時に顔の方まで痛みが拡散する。食事、歯磨き、化粧、髭剃りなどで誘発され、発作時のみ痛いのが特徴。</p>	<p>片側の喉に限局した発作的な痛み。飲み込むときに痛むのが特徴。三叉神経痛同様、発作時以外はあまり痛みを感じない。</p>

それを正しく理解し、自分にとって最善だと思う治療を医師と一緒に考え、患者さん自身が納得して選択してください。

— 手術以外にはどのような治療法がありますか？

片側顔面痙攣の治療には、手術の他に薬物治療、ボツリヌス毒素注射がありますが、薬物治療が非常に効果的であるという証拠はありません。ボツリヌス毒素注射は顔面の痙攣している部位にボツリヌストキシンを注射するもので、ボツリヌストキシンの筋肉の緊張をやわらげる効果により、片側顔面痙攣の症状が緩和されます。効果は3~4か月で切れるため、繰り返し行う必要があります。

三叉神経痛、舌咽神経痛の治療には薬物治療、ブロック療法、放射線治療、手術治療があります。片側顔面痙攣とは異なり、こちらはまずは薬物治療を行います。テグレトールという内服薬が効果を発揮することが多く、それを継続して痛みを緩和している患者さんはたくさんいらっしゃいます。しかし眠気など副作用にも注意が必要な薬です。ブロック療法は神経に直接的に麻酔薬を注入し、一時的に神経を麻痺させて痛みを感じなくさせる治療法で、ペインクリニックなどで行われています。放射線治療は神経自体に放射線をかけることでブロック療法同様に神経を麻痺させることを意図した治療です。

— 手術における三井記念病院での治療の特徴を教えてください。

三井記念病院は、豊富な治療経験から、患者さんをいかに安全・効果的に、なおかつ短期の入院期間で治療できるか、ということに関して高いレベルにあると思います。

また、内科をはじめとする他科との連携もよく、持病がある方の対応も可能です。入院日は手術前日で、それまでに外来通院で一通りの検査を済ませます。入院期間は10日間に設定していますが、これは傷の抜糸まで終わらせてという設定なので、経過が良い患者さんは10日を待たずして早めに退院し、外来で抜糸をすることも可能です。

手術室、入院病棟の看護師はこの手術や術後管理に精通しており、手術室から手術後まで患者さんに対するきめ細かいケアを提供できる体制を整えていますので、常に安心して手術を受けいただけます。

中口先生が解説

「当院は、経験豊富な医師と、各診療科との連携体制が整っています。」

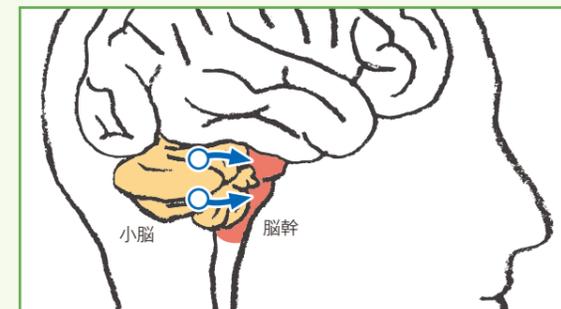
専門医が語る 「頭蓋内微小血管減圧術」



Interview
尼崎 賢一 医師
1993(平成5)年 群馬大学医学部 卒業
1993(平成5)年 山梨医科大学(現山梨大学)病院 脳神経外科
1999(平成11)年 日本脳神経外科学会 認定医
2002(平成14)年 医学博士
2004(平成16)年 スウェーデンウプサラ大学 留学
2007(平成19)年 三井記念病院脳神経外科
2011(平成23)年 同科長

「頭蓋内微小血管減圧術」とは片側顔面痙攣、三叉神経痛、舌咽神経痛に対してそれぞれの神経を圧迫している血管を離す、つまり減圧する、という手術方法のことを呼びます。他に「神経血管減圧術」とも呼ばれます。こちらの方が手術名としては理解しやすいかと思いますが、日本における正式な保険手術病名は「頭蓋内微小血管減圧術」です。米国のMicrovascular Decompressionに由来し、略してMVDと呼ばれたり、この手術を普及させた医師の名前をとって「ジャネッタの手術」と呼ばれることもあります。

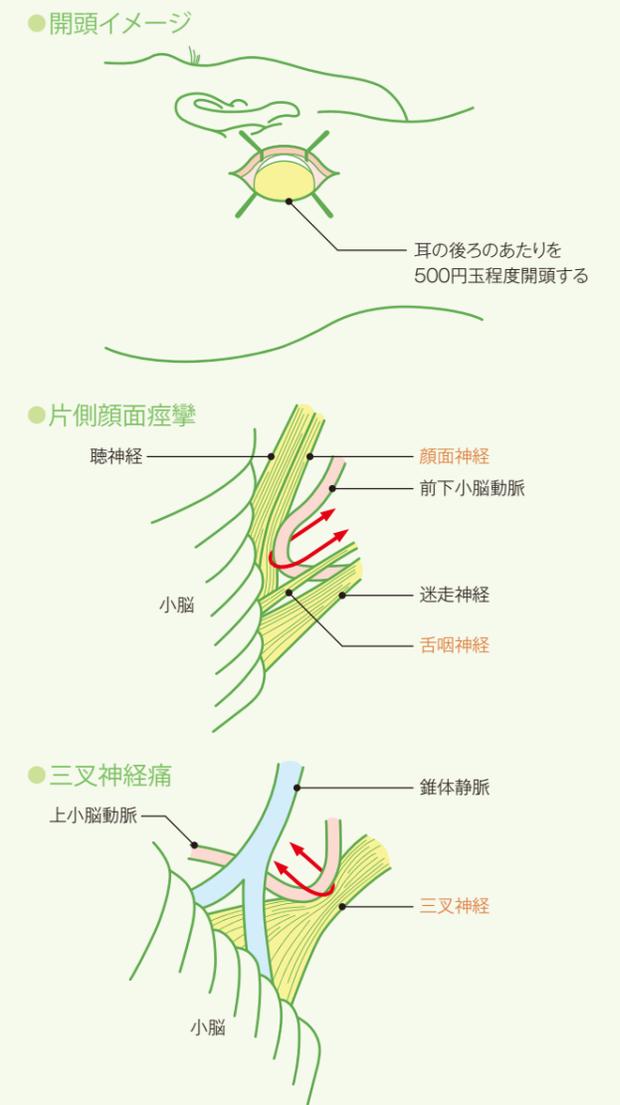
「手術は脳幹部(図の赤の部分)にアプローチしなくてはなりません。三叉神経痛の場合には小脳の上の方向から(青矢印・上)、片側顔面痙攣・舌咽神経痛は小脳の下の方から(青矢印・下)からアプローチします。いずれの場合も全身麻酔下に身体を横に向け(側臥位)、耳の後ろを切開し、頭蓋骨に500円玉程度の大きさの穴を開けて行います。



当院で行っているこの減圧術の特徴として「トランスポジション法」が挙げられます。トランスポジション法とは神経から血管を離して、吊り上げて固定する方法により、神経と血管を完全に離す方法です。一方で血管と神経の間に緩衝剤を挟む方法を「インターポジション法」と呼びます。確実な減圧を行うためには神経と血管の間には何も無い方がよいという考えから、当院ではトランスポジション法を基本としております。インターポジション法よりは技術的に難易度は上がりますが、完全に接触がとれるという観点からは治療率が向上し、なおかつ再発率が低下すると考えられており、当院では良好な成績を維持しております。

気をつけなければいけない合併症の一つに、片側顔面痙攣術後における聴力障害があります。顔面神経と聴神経が並行して走行しているという理由により、顔面神経への減圧術を行う際に聴神経に負荷がかかり、聴力低下を来すことがあります。そのため、手術中には聴性脳幹反応(ABR)モニターと呼ばれる聴力のモニターを行いながら注意深く手術を行うことで、当院の聴力障害の出現率は非常に低く抑えられています。

この手術治療を通して「患者さんの苦しみを根本からなくす」ということに全力で向き合っていきたいと考えています。」





ともこさん

「病院情報のネット検索」

教えて!とも子さん 14

診察編

スマートフォンやパソコンの普及により、調べものはもっぱらインターネット頼り、という人は多いのではないのでしょうか。病院の診療時間や診療科情報などもインターネットで調べればすぐわかります。しかし、中には古い情報や公式ではない情報もたくさん紛れ込んでいます。

Eさん 「秋葉原のあの病院って何時まで診察してたかしら?インターネットで調べてみよう」



〇〇病院の診察時間を調べたいEさん。インターネットを使って検索を始めました。

Eさん 「このまとめサイト便利だわ!土曜日の午後やってるって書いてあるから、予約しましょう。」



Eさん 「もしもし、〇〇病院ですか?土曜日の午後消化器内科の診察の予約をお願いします。え?!やってない?インターネットではやってるって書いてありましたよ!」



病院受付 「申し訳ございません、公式サイトでは告知しておりますが、4月から診察時間が変更となりました。ご了承ください。」

ツッコポイント

「特定の病院の情報が欲しい場合は、なるべくその病院の公式サイトを参考にしましょう。」

インターネットが普及し、最近は情報収集や調べものといえばインターネットが主流です。ですが、気軽に情報収集ができる分、情報の信ぴょう性がそこまで高くないのもインターネット検索の特徴です。

また、近年はまとめサイトや掲示板などが数多く立ち上がり、だれが書いたか、また出典元が不明な情報も検索上位に挙がってきます。

そのような状況の中で、病院について知りたい情報、正しい情報を得るにはどうしたら良いのでしょうか?

●病院やクリニックの公式サイトを見る

まとめサイトや様々な病院の情報が一覧で表示されているサイトは、各サイトを運営している企業(個人)が独自に運営している場合が多く、常に情報を更新しているわけではありません。正しい情報を得るためには、まとめサイトなどを見た後、病院やクリニックの公式サイトで確認するようにしましょう。



例:
三井記念病院公式サイト
www.mitsuihosp.or.jp

●スマートフォン専用サイトも活用ください

三井記念病院では、スマートフォン専用サイトを用意しています。スマートフォンで三井記念病院を検索する状況において欲しい情報であろう、交通アクセスや診療時間、駐車場情報などをスマートフォンで閲覧しやすいように掲載しています。是非ご利用ください。



次回の「教えて!とも子さん」は「病院での携帯電話の使用」についてです。お楽しみに!

筋トレに年齢制限なし!

運動の習慣がない人にとって「筋トレ」というと、非常にハードルが高く、できれば避けて通りたい話かもしれません。しかし、筋肉の衰えは、様々な病気やけがにつながる、ほっとけない問題なのです! 簡単に今すぐできる筋トレ始めませんか?

筋肉の基礎知識

筋肉は何歳になっても鍛えられる組織!

筋肉は細胞の働きによって常につくり換えられているため、約3週間で入れ替わりを始めます。ですから、筋肉はもっとも復活しやすい組織なのです。「もう歳だから...」「何年も運動してないし...」と目を背けず、イマから筋肉を鍛え始めましょう!



しかし...

筋肉は使わなければ、急速に衰えます。

筋肉は鍛えれば応えてくれますが、逆に何もしなければどんどん弱まっていきます。加齢により特に弱まるのが、下肢の筋肉。これらが衰えると、立ち上がりや歩行、バランス感覚に支障をきたすようになります。その結果、転倒しやすくなり、骨折から寝たきりになってしまう可能性もあります。



今すぐできるプチ筋トレ ①

下肢の大きな筋肉の一つ「大腰筋」を鍛える筋トレ

- ① 椅子に深く腰掛ける
- ② 足の付け根を意識してももを持ち上げる
- ③ 左右交互に繰り返す
疲れたら休憩...
- ④ また始める

回数より毎日続ける事が重要です



大腰筋を鍛えることで転倒防止につながりますし、姿勢を保つ効果もあります

Interview
リハビリテーション部
秋保 光利





かなめとは扇の末端になる骨を留める金具のことを指します。
かなめが無いと扇はバラバラになる事から、
かなめは「物事をまとめる中心」を意味するようになりました。
三井記念病院のかなめ取材していきます。

第5回 警備隊 (協和警備保障株式会社)



門戸の広い病院だからこそ、誰もが安心して来院できるための要

夏の暑い日も冬の寒い日もピシッと
した制服姿で病院の入口に立つ三井
記念病院警備隊の皆さん。病院という
門戸の広い施設において、病院の安全
のために非常に重要な存在です。
入口が数カ所あり、様々な目的の方が
出入りする病院。そのため、警備は厳
しさと第一かと思いきや、警備隊長の
酒井さんは、「病院という施設の警備
において最も重要視するのは、相手の
立場に立って警備することです」と話さ
れます。「病院警備の任務は、もちろん

異常を早期に発見し事故を未然に防
ぐことですが、病院の特性を理解し、
来院される多くの方が何らかの不安や
お体に不自由を持たれ、動作の一つ
ひとつに苦勞されているかもしれない、
ということを念頭に置いて警備にあ
たっています」
危険予知に目を見張る一方で、困っ
ている人はいないか?とやさしい目で
患者さんを見守り、安全を確保するの
が警備の仕事だそうです。雪が降った
日は、早朝から雪かきをして来院する

方のために歩道を整備することもある
といえます。「患者さんの安全確保が
私たちの任務です。ですから雪で滑り
そうだなと思ったら雪かきをするのも
重要な任務のひとつです」と語る酒井
隊長。
制服での立哨業務で少し強面な印
象の警備隊の皆さんですが、実はとて
も親身に病院の安全をつくってくだ
さっています。



暑い日でも寒い日でも
患者さんが安心して診
療が受けられるよう見
守っています。

様々な災害を想定し、毎
日防災訓練を実施してい
ます。写真は「アクション
カード」と呼ばれる災害時
の各人の役割と初期行動
を記載したものです。

防災センターでは
24時間体制で異常
が無いが警備にあ
たっています。

三井記念病院の 登録医紹介

三井記念病院では、地域医療機関との相互連携を一層密にし、医療を必要とする患者さんのニーズに応え、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指しています。このコーナーでは、三井記念病院の登録医としてご協力いただいている先生方を紹介していきます。

清澤眼科医院

目の周りの様々な病気で苦しむ患者さんに真摯に向き合い、
患者さん一人ひとりにとって最善と確信した治療を施される清澤先生。
清澤先生は、神経眼科の分野でエキスパート、
パイオニアと評され、数多くの治療実績を持たれる先生です。



Interview
清澤 源弘 医師



- 院長：清澤 源弘(きよさわもとひろ)
- 住所：東京都江東区新砂3-3-53
アルカナル南砂2階
- TEL：03-5677-3930
- 診療科目：眼科、コンタクトレンズ、小児眼科、神経眼科
- 診療時間：09:00~12:30、15:30~19:00
- 休診日：水曜午後・土曜午後・日曜・祝日・年末年始
- URL：http://www.kiyosawa.or.jp/

— 医師を目指されたきっかけは？

神経眼科医だった伯父に「医学は面白いよ」と熱心に勧められたことがきっかけです。勤務医ながらも難症例を多く手掛ける伯父の姿に心が動かされ同じ道に進みました。

— 神経眼科の特徴を教えてください。

神経眼科とは眼科と神経内科の中心に位置する複雑な分野です。神経眼科領域に「まぶた けいれん がんけんけいれん」というものがあって、それは脳の中の抑制系の神経伝達路の障害が原因で起こるもので、眼精疲労やドライアイといった目の異常というわけではありません。一方で片側顔面痙攣という似た病気もあってこれは片側だけに起こる病気です。進行すると瞼だけでなく口の方まで進行します。これは脳の奥の方で神経と血管が接触することで起こります。いずれの病気の患者さんに対しても当院ではボトックス注射療法を行っています。ボトックス注射療法で最善の結果をもたらすためには、患者さんそれぞれに合わせた薬剤の濃度調整や何か所に注射をするか

的確に見定める必要があります。そこは腕の見せ所になりますね。

— 現在、注力されていることはありますか？

東京大学で行なっている「がんけんけいれん」の患者さんの全ゲノム解析に協力しています。これまで多くの「がんけんけいれん」の患者さんを診察してきて何か共通の体質のようなものを私自身が感じていました。それを遺伝子解析を手掛ける先生に相談したことがきっかけで始まった研究ですが、この研究の結果から「がんけんけいれん」の原因や予防策を導き出すのにつなげていきたいと思っています。

— 地域連携についてどのようにお考えですか？

片側顔面痙攣の根治的治療は脳神経外科での手術ですが、手術にはやはりリスクがあります。そのリスクを理解した上で、それでもこの病気と縁を切りたいと願う患者さんに対しては、「技術が確か信頼できる」と私が確信した先生を患者さんに紹介して

差し上げたいと思っています。

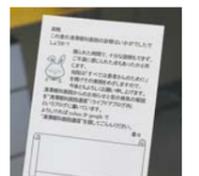
— 独自の取組みがありましたら教えてください。

初診の患者さんにはメッセージを添えたハガキをお送りしています。今後の治療方針など診察時のやり取りを思い返し、お互いの復習のために活用しています。

— 患者さんへメッセージをお願いします。

私は「今日の前にいる患者さんにとって良きように」という先輩 藤野貞先生の言葉を大切にしています。

目の周りの病気は非常にセンシティブなため独りよがりな治療では最良とは言えません。根本的に治療して欲しい人もいれば、今日できる最善を尽くしてくれれば良いという患者さんもいらっしゃいます。私は、患者さんが求めている治療を提供したいと思っています。



これまでに2万通以上のハガキを書かれてきた

News

三井記念病院で開催した行事やイベントをご紹介します

2015.
02

- 2015年2月18日(水) マレーシア保健省 医療機器庁職員が 当院を見学
- 2015年2月18日(水) 地域連携フォーラム 開催
- 2015年2月19日(木) 緩和ケア講演会 開催
- 2015年2月28日(土) スタジオ テラコヤによる朗読会 開催
- 2015年2月28日(土) 市民公開セミナー ～腎臓病教室～ 開催

2015.
03

- 2015年3月4日(水) 第18回公開臨床病理検討会 開催
- 2015年3月14日(土) 市民公開セミナー「耳の若返り」～生きるを豊かにするために 開催
- 2015年3月14日(土) 社会保険労務士に相談しよう! がん患者のための就労相談会 開催
- 2015年3月18日(水) 地域連携フォーラム 開催
- 2015年3月23日(月) 第2回QC発表大会 開催
- 2015年3月28日(土) 共立女子大学合唱団による ボランティアミニ・コンサート 開催

2015.
04

- 2015年4月1日(水) 新入職員入職式 開催
- 2015年4月15日(水) 地域連携フォーラム 開催
- 2015年4月25日(土) 野田久美子さんによる ボランティアミニ・コンサート 開催

Information

2015年6月29日(月)

コバケンと仲間たちによる 初夏の夕べのコンサート 開催予定

6月のコンサートは世界的にも有名な指揮者「炎のマエストロ」こと小林研一郎氏をお迎えします。

小林研一郎氏は現在、ハンガリー国立フィル・日本フィル桂冠指揮者、リスト音楽院・東京芸術大学名誉教授、東京文化会館音楽監督など、世界でご活躍されており、指揮者としては生前初の旭日中綬章を叙勲されています。

また共演いただく皆さんは、阿部真也〔バイオリン、ビオラ〕:エドワードサイート音楽院教授(独・ドレスデン在住)、網川泰典〔フルート〕:筑波大学付属視覚特別支援学校非常勤講師、藤原功次郎〔トロンボーン〕:日本フィル金管首席奏者、ウィーン国際管楽器コンクール優勝の方々を予定しております。

今回の曲目は「チャルダッシュ」他です。以前浅田真央さんがこの曲で滑っています。当日は入場無料・予約不要でどなたでもご参加頂けます。どうぞ「コバケンワールド」を存分にお楽しみください。たくさんの方々のご来場をお待ちしています。



【開催概要】

日 程：2015年6月29日(月) 18:45～ [開場 18:15]

開催場所：三井記念病院外来棟7階講堂

参加方法：予約不要。当日は外来棟7階に直接お越しください

そ の 他：詳細は5月頃当院ホームページと院内ポスターにて掲載します

2015年1月～3月

皆さまから貴重なご寄付をいただきました

▶個人

眞尾 紘一郎 様
会田 京子 様
豊田 久子 様
金子 周 様

山本 守 様

伊藤 博章 様
齋藤 廣子 様
小澤 博子 様
磯崎 新一 様

片山 晴美 様

徳久 俊彦 様
加藤 量平 様
片見 照夫 様

▶法人

ケーアンドイー 株式会社
三井住友建設 株式会社
一般財団法人 三井報恩会

▶匿名希望

20名

(順不同)

※当法人への寄付は、社会福祉事業のための寄付金として税制上の優遇措置が適用されます。詳しくは当院経理課までご相談ください。

●お詫びと訂正

広報誌ともに生きるVOL.13「特集 膵がん」3ページ目の22行目から23行目に記載の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

【誤】また、糖尿病を患っている人は、そうでない人に比べて50～250倍ほど膵がんになりやすいと言われていました。

【正】我が国の膵がん登録報告によると膵がん患者の既往歴では糖尿病が25.9%と最も頻度が高く、糖尿病におけるリスクは約2倍とされています。

智 情 意

[chi · jyou · i]

私は、代々酒屋を営む家庭に生まれ、幼少期より店内を遊び場として過ごしました。お客さんから“お嬢ちゃんは大きくなったら何になるの”と聞かれ、答えはいつも“白い服を着た人”。周りは白い服とは、はて何だろうと。

18歳の頃、二人の師より“君は栄養士になったら?”と言われ、他の進路を考えていたはずが何故か素直に栄養士の道を目指していました。部活の師から三井記念病院への就職を勧められ病院見学へ。当時、秋葉原周辺には類の無い13階建の新しい立派な高層ビルを見上げ、即就職を決断。思えば幼少期のおぼろげな白い服とは栄養士の白衣だったのかもしれませんが。縁あって栄養士の道、病院への就職を勧めてくれた3人の恩師は、私の心の中でともに生き続けています。

栄養学校では、栄養指導部に所属し年数回、近隣施設で調理指導を体験、夏期合宿では婦人会の方々に新食品の調理法(記憶は曖昧だが大豆肉紹介?)や食事相談等を受け持ちました。“言葉を大切に!”と師や先輩に指導されながら実践できたことは大きな心の財産となり、一方では「言葉一つで人を楽しませることも傷つけることもできる」言葉が人に与える影響の大きさを学び、栄養指導に必要な「会話力」の糧になっています。当院へ入職した初日、“減塩醤油の使い方は知っています”と先輩に答えると南瓜を煮るよう指示され、内心ドキッ!…余計な言葉を発した苦い思い出です。献立作成、栄養指導、透析患者さんへの関わりと次々と新しい仕事が増えてきました。

腎センターでは、初めて患者さんの左腕のシャント音や流れを確認、浮腫んだ足に知り塩分や水分制限の重要性を指導、数日後浮腫がとれたと聞くや再度足に触れ浮腫の無いことを確認、大変うれしい瞬間でした。ある日、水分制限の厳しい透析患者さんから「水のいらぬ薬はないのかな〜」とひと言。早速医師や看護師さんに相談、当時処方されていたアルミゲルを使いクッキーを焼いて薬替わりに食べて頂いた。“美味しいけどやはり水分が欲しい”と残念な結果に。でも、患者さんから“有難う!”という言葉で涙腺が緩みました。あれから40年。目まぐるしい日々の連続、多くのチャンスを頂きながら天職と思う程に楽しく少しずつ成長できたことは三井の諸先輩・栄養部の仲間達のお陰と感謝しています。

昔と今では病院での管理栄養士の業務は大きく変化しました。入職当時は調理等の給食業務が中心で栄養管理業務は30%程。今では70～80%が栄養管理や多職種協同業務になっています。当院でも管理栄養士の病棟3時間常駐開始から10ヶ月、現在7病棟に常駐し、多職種間での情報共有、患者さん(ご家族)への寄り添い、積極的な声掛けに努めています。管理栄養士の役目は、食を専門とし傷病者の療養に必要な栄養食事指導、また食材選びや料理の工夫点等を提供し、正しい食生活・生活が送れるように導き、ともに歩むことだと考えます。

栄養部は入院棟地下1階にあり、これからも安全・安心の美味しい食事を提供し続けるとともにチーム医療の一員としてフィジカルアセスメントや専門外の知識、医療の進歩にともなった知識習得を重ね質の高い栄養管理業務を目指し、縁の下の力持ちで日々頑張っていきたいと思えます。

栄養部 部長

南雲 貴美子